

交流通信



このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

▶政策推進課 ☎ 23局3507

友好都市 長野県阿南町で田原市の児童・学生が交流

友好を深めている阿南町との交流事業をご紹介します。

●和地小学校と阿南町の小学校との交流

6月23日(水)～25日(金)の3日間、和地小学校の4・5年生が阿南町の^{おおしもしょう}大下条小学校などを訪れ、「山の生活」を体験しました。

和地小学校と大下条小学校の児童は、6月3日(木)に和地海岸で交流を行っており、約3週間ぶりの再会となりました。「元気だった?」などと声を掛け合



▲川遊びでうれしさはじけて笑顔いっぱい!

いながら、児童たちは仲良く^{まゆたま}繭玉工作や学校探検を行いました。

阿南町の友だちとさらにきずなを深めた和地小学校の児童たち

は、すでに来年の交流が待ち遠しい様子を見せていました。



▲みんなで記念撮影(大下条小学校にて)

●“たっぷく”の福祉交流

9月2日(木)、田原福祉専門学校の学生が阿南町の福祉施設「下瀬しあわせ村」と「お元気サルビアの郷」で体験学



▲クラフト作成の補助

習を行いました。学生たちはグループに分かれ、高齢者や障害者の方と昔の懐かしい歌を歌ったり、フラワーアレンジメントを作成したりするなど交流しました。いつもとは違った環境での学習は、学生生活の思い出のひとつとして残る貴重なものとなったようです。

- ①「171」にダイヤル
- 録音方法
- 利用方法



◆災害用伝言ダイヤル「171」
震度6弱以上の地震が発生したときなど、被災地への安否確認の電話が集中する場合、NTTでは、「災害用伝言ダイヤル」サービスを開始します。このサービスは、家族や親戚などの安否確認を行うための「声の伝言板」の役割を果たします。

こんにちは、かんちゃんです。災害時に家族が離ればなれになるのは、とても不安なことです。災害が発生したとき「お互いの安否確認はどうするのか」「勤務先や学校からどのようにして自宅に帰るのか」など、具体的な対策を家族で話し合っておきましょう。

- 災害用伝言ダイヤルを体験しよう
- 期間
- 毎月1日・15日／0時～24時
- 正月三が日
- (1月1日0時～1月3日24時)
- 防災週間
- (8月30日9時～9月5日17時)
- 防災とボランティア週間
- (1月15日9時～1月21日17時)
- ▼防災対策課 ☎ 23局3548

※伝言には保存期間がありますのでご注意ください。／ダイヤル回線をご利用の場合、PB信号を出せる操作をした時のみ操作可能となります。

- ②「1」をダイヤル
- ③自分の電話番号をダイヤルし、ガイダンスに従い録音
- 再生方法
- ①「171」にダイヤル
- ②「2」をダイヤル
- ③安否情報などを確認したい相手の電話番号をダイヤル

忍びよる巨大地震
かんちゃんの
防災まめ知識
災害時の家族の安否確認

66

